

スポーツパークB 第1試合 2回戦 9:30										主審	石河俊志
TEAM	1	2	3	4	5	6	7			計	副審 島田義雄
小筑紫スポーツ少年団	1	0	1	0	0					2	副審 戒能重明
瀬野小ソフトボールクラブ	4	3	5	4	X					16	副審 大森元利

Bコート第1試合は一方的な試合展開となった。
 1回表、小筑紫は制球の定まらない瀬野小先発吉田君から死球による押し出しで1点を先制。
 しかし、その裏、瀬野小は、先頭森田君の3塁打を皮切りに瀬尾君、三川君がつづき、エラーなどで4点をとり逆転に成功。
 3回表、小筑紫3番鶴羽君の3塁打の後、4番福井君がタイムリーを放ち、流れを引き戻すかに思われたが、瀬野小の堅い守備に阻まれ1点止まり。
 その後も毎回得点を重ねた瀬野小が終始試合を優位に展開し、終わってみれば、16対2の大勝で見事初戦を突破した。

スポーツパークA 第1試合 3回戦 9:30										主審	石丸敏和
TEAM	1	2	3	4	5	6	7			計	副審 佐賀優二郎
瀬野小ソフトボールクラブ	0	0	0	1	0	2	0			3	副審 菊池幸昌
養治ファルコンズ	0	0	0	0	0	0	0			0	副審 菊池弘

立ち上がりから養治中田君、瀬野瀬尾君、両エースとも打たせて捕る上手いピッチングを披露、序盤は早い展開で流れていった。
 試合が動いたのは4回表。瀬野の3番瀬尾君がセンター前にはじき返し塁に出ると、2アウト後、5番大澤君がレフト前ヒット。相手のミスもあって、この間にランナーが生還、先制点を挙げた。その裏、養治もスコアリングポジションまでランナーを進めたが、後続が断たれ無得点。
 6回表には、またしても3番、5番コンビが活躍。ヒットで出た瀬尾君を大澤君が左中間を抜く2ベースヒットで返し2点目。続く6番木本君もセンターオーバーを放ち、さらに加点した。
 養治も最終回、先頭の6番木戸君がヒットで出塁し、チャンスを作ったが、得点には至らずゲームセット。

スポーツパークC 第3試合 準々決勝 12:30										主審	宮本信理
TEAM	1	2	3	4	5	6	7			計	副審 岡本弘
素鷲小ソフトボール少年団	0	0	1	0	0	0	0			1	副審 大野輝明
瀬野小ソフトボールクラブ	0	0	1	4	0	2	X			7	副審 脇田義徳

初回、両チームとも3塁までランナーを進めるが得点することができない。先制したのは素鷲。3回表、ヒットで出塁した渡辺君を送りバントなどで3塁に進めると、5番木山君がレフト前へタイムリー。
 その裏瀬野もエラーで出塁したランナーを8番堀本君のタイムリーで返し、すかさず同点に追いつくと、つづく4回打線が爆発。3番瀬尾君のヒットを足がかりに、大澤君の2塁打、さらに、木本君、近末君もヒットで続き一気に4点を追加し逆転。
 こうなれば、もう瀬野のペース。6回にも4番三川君から3連打、相手のエラーもありダメ押し2点。
 素鷲も3回以降毎回ランナーを出すものの、いずれもチャンスを生かすことができず、このままゲームセット。瀬野がベスト4の切符を手にした。

スポーツパークA 第1試合 準決勝 10:00											主審	菊池幸昌
TEAM	1	2	3	4	5	6	7			計	副審	石河俊志
岩国 ジャイアンツ	0	0	0	0	0	1	0			1	副審	松井征夫
瀬野小ソフト ボールクラブ	0	0	0	0	0	0	0			0	副審	脇田義徳

好投手を擁する両チームの対決は予想通りの投手戦となった。

瀬野小の小さなエース瀬尾君は初回の2アウト2、3塁のピンチを切り抜けると、それから粘り強いピッチングで得点を許さない。

対する岩国の倉重君の投球は、5回まで瀬野小打線を1安打に抑える完璧な内容。息詰まる展開の中、均衡が破れたのは、瀬野小のピッチャーが2番手の三川君に交替した6回表岩国の攻撃。エラーで出たランナーが、5番山口君のセンター前ヒットで3塁に進み、7番石川君のショート強襲のヒットでホームに生還。その裏に瀬野小も2アウトから3番瀬尾君が右中間に執念の3ベースヒットを放つも、4番三川君の鋭い打球は不運にもセンター正面へのライナーで万事休す。

岩国の倉重君は最後まで球威が落ちることなく、最終回の瀬野小の攻撃を3人で切って取り、熱戦を制した。

惜しくも決勝進出は逃したが、瀬野小のひたむきなプレーは観るものに感動を与えた。